

ひなた 2

みぎ

世紀の祭典

“一筆入魂”

秀逸作品集う

目次 CONTENTS

2 令和元年度 JA長崎せいひ

JA共済小・中学生書道コンクール

10 第6期総代選挙の実施について

令和2年2月号 通巻.176
長崎西彼農業協同組合

令和元年度 JA長崎せいひ JA共済小・中学生書道コンクール

JA長崎せいひは、児童生徒の書写教育に貢献し、書道を通して心の豊かさや地域との絆、思いやりの心を育もうと毎年「JA共済小・中学生書道コンクール」を開催しており、今年で40回目となります。年々作品の応募数は増加傾向にあり、夏休みの宿題として定着しました。

今年度も管内162校の小中学校から、30,288点をご応募いただきました。9月26日に審査会を開き、厳正なる審査を行った結果、半紙81点、条幅81点の入選作品が決定しました。12月7日、長崎市出島町のJA会館で、受賞した児童生徒らを表彰しました。



審査会の様子（9月26日、長崎市興善町）

受賞者の皆様（小学生）

2年生



1年生



4年生



3年生



6年生



5年生



五年 前沢健太郎
勝利の道

四年 迫頭里奈
新しい風

三年 山口はやて
月あかり

二年 わたじまいぶき
つぼみ

一ねん かんたたいせい
せかい

受賞者の皆様 (中学生)

1年生



2年生



組合長賞

二年 野口央奈
生命の尊厳

二年 吉田じいな
世紀の祭典

六年 野口智宏
豊かな自然

令和元年度 JA長崎せいひ JA共済小・中学生書道コンクール組合審査入賞者名簿 **条幅**

	金賞		銀賞		銅賞			佳作		
小 学 校	1年	福田(長崎中央) 神田 汰青	小神(長崎中央) 木邑 朱里	山里(西浦上) 坂本 笑悠	高尾(西浦上) 口石 桃嘉	高尾(西浦上) 阪本まりな	大島東(西海) 横田 優空	諏訪(長崎中央) 松永 美咲	橘(東長崎) 坂谷 優莉	高尾(西浦上) 牧 亜璃
	2年	桜が丘(西浦上) 渡島 樹	桜が丘(西浦上) 香川 芽維	南山(西浦上) 松崎 吏音	矢上(東長崎) 川野 優希	桜が丘(西浦上) 熊脇こはる	高尾(西浦上) 森山 湖音	西浦上(西浦上) 山本 悠莉	高田(長与) 藤 彩奈	福田(長崎中央) 生田 優芽
	3年	大島東(西海) 山口 駿天	福田(長崎中央) 神田 奈々	長大附属(西浦上) 新里 健祐	長大附属(西浦上) 前沢 佳穂	西城山(長崎中央) 田籠 暖結	西浦上(西浦上) 安永 暁	桜が丘(西浦上) 大和 蓮	長与(長与) 高島 琉亜	桜が丘(西浦上) 高元 咲希
	4年	西浦上(西浦上) 迫頭 里奈 全共連 銅賞	福田(長崎中央) 山口 龍音	山里(西浦上) 坂本 敦紀	山里(西浦上) 山口 万優 全共連 佳作	長与南(長与) 田中 心紘	大島東(西海) 横田 浩斗	桜が丘(西浦上) 荒井 祐人	村松(琴海) 森 夏萌	長大附属(西浦上) 前田 昂輝
	5年	南山(西浦上) 前沢健太郎	桜が丘(西浦上) 田中友里愛	桜が丘(西浦上) 平野 リリ	山里(西浦上) 香田 実桜	西北(西浦上) 小山 友楽	桜が丘(西浦上) 香川 大志	村松(琴海) 田島 茉昊	山里(西浦上) 本田 美来	鳴見台(三重) 益 恋々音
	6年	為石(三和) 野口 智宏	西山台(長崎中央) 平川 拓翔	南山(西浦上) 土田 伊織	西町(西浦上) 大久保寧琉	桜が丘(西浦上) 宮本 沙來	南山(西浦上) 新里 美奈	桜が丘(西浦上) 榊原 陽菜	小島(長崎中央) 田浦 心陽 全共連 佳作	村松(琴海) 中園 茉桜
中 学 校	1年	桜馬場(長崎中央) 吉田じいな 組合長賞 全共連 佳作	長崎東(長崎中央) 山口 優衣 全共連 銀賞	長崎東(長崎中央) 迫頭 美里 全共連 銅賞	三和(三和) 高比良 凜	小江原(西浦上) 平石菜々星	長与(長与) 小川 海翔	西浦上(西浦上) 柴田 理央	橘(東長崎) 上野 日優	小江原(西浦上) 川添 愛
	2年	三和(三和) 野口 央奈	三和(三和) 平川 沙樹	長与(長与) 本田 開渡	梅香崎(長崎中央) 中島 鈴香	長崎東(長崎中央) 末竹 英将 全共連 銅賞	長与第二(長与) 大久保莉花	青雲(時津) 西野 綾花	小江原(西浦上) 永田 佳音	東長崎(東長崎) 横田 啓史
	3年	伊王島(長崎中央) 森山 美怜 県知事賞 全共連 金賞	福田(長崎中央) 加藤 美有 全共連 佳作	福田(長崎中央) 坂本 鈴音 全共連 佳作	淵(長崎中央) 古場 愛梨	岩屋(滑石) 福田 杏奈 全共連 銅賞	長与第二(長与) 川口 千乃	小ヶ倉(長崎中央) 川村 梓乃	長崎東(長崎中央) 末永祐太郎	長与第二(長与) 井下 結梨

祝!
農林水産大臣賞

全国コンクールにおいて、中学3年生の森山美怜さんが136万8千点の中から8点しか選ばれない最高賞「農林水産大臣賞」を受賞しました！おめでとうございます！



三年 豊穰の喜び
森山美怜

農林水産大臣賞

県知事賞



3年生



障 害者雇用の輪を広げたい

(株)アグリ未来長崎

(株)アグリ未来長崎（西海市西彼町）は、11月下旬から障害者雇用に積極的に取り組んでいる。

障害者に仕事の楽しさと賃金をもらう喜びを知ってもらうことで引きこもりの解消を促したい福祉施設と、労働力を確保したい同社のそれぞれがメリットを実感している。現在は週に2、3回程度、1日当たり約2時間スナップエンドウの収穫作業を行う。「必要なタイミングで、すぐに必要な人数を派遣してもらえるのでとても助かっている」と同社の葉山千恵子副場長は話す。賃金は出来高制。1日の作業後に収穫した量を皆で量り、その場で賃金を計算することで仕事の達成感を得よう工夫している。



葉山副場長(中央)に教わりながら農作業をする皆さん(12月15日、西海市西彼町)

12月15日には障害福祉サービス障害者就労継続支援B型「合同会社アベリア西海」(西海市西彼町)から来た2人がスナップエンドウを収穫した。作業した1人は「自分たちが食べているものがこういう風にできていると思うと嬉しい」と農作業の楽しさを実感する。今後は時給制にして収穫以外の作業も行っていく予定だ。

葉山さんは入社以前に小学校で働き発達障害児らと接してきた経験から、同社を設立した当初から農福連携に取り組むことを目標としていた。「社会と関わりを持つ勇氣とモチベーションを少しでも持ってもらう力になれると嬉しい。雇用する側にもメリットがあるので、他の農家にも利用が広がり、西海市全体の活性化に繋がれば」と将来を見据える。

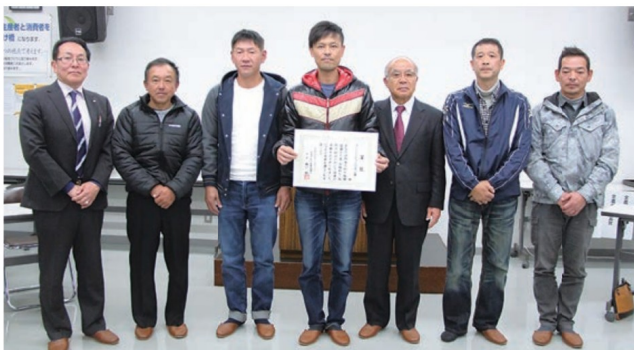
ひ
っ
つ
き
レ
ポ
ー
ト

山 口光さんがグランドチャンピオンに

西海市和牛振興協議会「長崎和牛」枝肉共励会

生産者をはじめ西海市、JA長崎せいひなどで作る西海市和牛振興協議会は12月3日、佐世保市千尽町の佐世保食肉センターで「長崎和牛」枝肉共励会を開き、グランドチャンピオンに山口光さんの出品牛を選んだ。

生産者の肥育技術向上を目指し毎年開く。長崎県西海市の生産者12人が去勢牛46頭、雌4頭の50頭を出品した。グランドチャンピオンとなった山口さんの出品牛は、バラが厚く皮下脂肪も抑えられ、BMSナンバーも12と肉質が良く、特に肉色が明るく光沢があったと評価された。山口さんは「グランドチャンピオンとなったのは初めてでとても嬉しい。今後も頑張っていきたい」と喜んだ。



山口さん(中央)とその他受賞者、関係者ら(12月3日、佐世保市千尽町)

同協議会の森口純一会長は「この共励会を契機に、生産者の皆様には更に切磋琢磨して技術を磨き、生産性の高い経営を続け、肉牛産地を守ってほしい」と話した。

褒章	氏名(敬称略)
グランドチャンピオン	山口 光
金賞	(株)中村畜産
銀賞	(株)中村畜産
銅賞	平嶋 初美
銅賞	来海 利広
銅賞	田口 辰也

鮮度抜群ブロッコリー出荷中

大西海ブロッコリー

JA長崎せいひ大西海地区でブロッコリーを出荷中だ。12月から本格的に出荷を開始。3月まで続く見込みで、80トンの出荷を計画する。

本年産は生産者52人が8.6畝に約32万本を作付け。8月下旬から9月上旬にかけての長雨の影響で、9月中旬以降を中心に定植を行った。その後も10月中旬にかけての干ばつや高温の影響で生育が遅れたものの、幸運にも台風の大きな被害からは免れた。少雨の影響で生育遅延を予想していたが、日中の気温が高いことから生育は前進化傾向。収穫の遅れが無いよう管理を徹底していく。

集荷したブロッコリーは小迎選果場に集めた後、新鮮な内に氷を詰めて鮮度を保つ。容器満杯に氷を詰めたブロッコリーは、収穫時の美味しさを失わないよう工夫され食卓に届けられている。



容器いっぱい氷を詰められていくブロッコリー
(12月3日、西海市西彼町)

岳下さんが連続金賞

「長崎和牛・出島ばらいろ」枝肉共励会

JA長崎せいひは12月9日と11日に「長崎和牛・出島ばらいろ」枝肉共励会を開いた。11日には「全体的に肉付、肉質、肉色が良くなっている。5等級の割合も20%近く上昇した」と講評を受け、生産者らの成果が十分に発揮された共励会となった。

○令和元年冬季「長崎和牛・出島ばらいろ」枝肉共励会

1. 開催日：12月9日
2. 場所：JA全農ミートフーズ(株)九州支社
3. 出品頭数：36頭
4. 平均枝肉重量：539.5kg
5. 平均単価：2,638円
6. 上物率：88.9%

褒章	氏名(敬称略)
金賞	岳下 肇
銀賞	渡部 英二
銅賞	林 勝行
銅賞	山道 俊夫



両共励会で金賞を受賞した岳下さん
(12月11日、佐世保市千尽町)

○第7回「長崎和牛・出島ばらいろ」枝肉共励会イン佐世保

1. 開催日：12月11日
2. 場所：佐世保食肉センター(株)
3. 出品頭数：31頭
4. 平均枝肉重量：530.5kg
5. 平均単価：2,595円
6. 上物率：93.6%

褒章	氏名(敬称略)
金賞	岳下 肇
銀賞	前田 博孝
銅賞	森山 寿樹
銅賞	山中 茂



第7回共励会で銀賞を受賞した前田さんの後継者前田淑孝さん
(12月11日、佐世保市千尽町)



冬季共励会で銀賞を受賞した渡部さん
(12月9日、福岡県太宰府市)

販 売金額 2 億円を突破

アスパラガス部会

アスパラガス部会は 12 月 12 日、西海市西彼町で販売反省会を開き、販売金額が 2 億円を突破したことを報告した。

同部会では平成 28 年度に選果場を集約し、新しく選別機や結束機を導入して生産者の労力軽減を図る中で、近年順調に収量が伸びている。本年産は生育においても保温開始後の天候に恵まれ、春芽アスパラガスで前年比 110% の 65.9 トン、夏芽アスパラガスで前年比 115% の 115.3 トンの出荷数量となった。8 月以降は日照不足により樹



挨拶をする松林部会長（12月12日、西海市西彼町）

勢が落ち、細物の出荷が多くなったため 1 キロ当たりの単価が伸び悩んだものの、全体的には 1,177 円と前年並みをキープ。販売金額は前年比 112% の 2 億 1,300 万円となった。

同反省会には生産者ら約 50 人が出席した。松林和幸部会長は「県平均よりも良い単価となったのは、市場のおかげと、生産者がより良いアスパラガスを生産できたおかげ。来年も販売金額 2 億 3,000 万円という目標に向けて、今年以上の生産販売を目指そう」と生産者らに呼び掛けた。

ひ
っ
つ
き
レ
ポ
ー
ト

資 金面での相談機能強化

イチゴの個別販売実績検討会

JA長崎せいひは 12 月 17 日、日吉営業所で日吉いちご部会員を対象にイチゴの販売実績個別検討会を開いた。今年度は初めて農林中央金庫長崎支店と協力し、経営する上で必要不可欠な営農資金の相談にすぐに応えられるよう、体制を強化して臨んだ。

同検討会は、個々の生産・販売実績や部会平均との比較、単価の部会平均などを記載した販売実績簡易分析シートと、過去 3 年間の決算推移を記した決算データ簡易分析シートを用いて、組合員が自身の経営状況を把握し、県や JA 長崎県中央会、JA 職員らと相談しながら今後の経営課題について話し合うもの。今回は農林中央金庫長崎支店と JA 金融担当職員も初めて参加した。部門を超えての



JA 職員から「営農サポート資金」の説明を受ける 峯さん（12月17日、長崎市飯香浦町）

連携を仲介した同中央会担当者は「一昨年、昨年と検討会に参加して、生産者の方からお金の悩みを聞くこともあった。専門機関が直接個別に話を聞き、将来的な生産規模拡大に向けた融資の話もできればと考えた」と話す。

主軸としたのは「営農サポート資金」の案内だ。「営農サポート資金」とは、JA 独自の融資制度で、農業用の設備や機械の購入費用、修理費用などに充てることができる。他の制度に比べて審査にかかる時間が短く、急に資金が必要になった時の助けになる制度であるが、組合員への周知が行き届いていないのが現状だ。農林中央金庫長崎支店の森光理主任は「この機会に制度を広め、費用の悩みを解決して営農をサポートしたい」と話した。

部会員の峯喜代一さんは検討会について「どういう時期に何をすべきか、仕事の労力配分の元となりとても役立っている。園地を直接見たアドバイスもあると嬉しい」と話し、資金の相談については「『営農サポート資金』のことは知らなかった。70 歳の自分でも借りられると聞いて驚いた。一時的にでも借りることができれば大きな助けになる。今後も気軽に相談できる場が欲しい」と話した。

「ゆうこう」に親しんで

外海地区ゆうこう振興会

外海地区ゆうこう振興会（会員18人）は12月15日、道の駅「夕陽が丘そとめ」（長崎市東出津町）でゆうこう祭りを開いた。

「ゆうこう」とはユズやカボスと同じ香酸柑橘類の1つで、長崎市の外海地区や土井首地区にのみ生息してきた在来種。200年近い歴史があると言われている。ユズに似ているが糖度が高いため程よい酸味と爽やかな香りを楽しむことができる。イタリアのスローフードが提唱する食の世界遺産「味の箱舟」に認定されており、東京の有名レストランや地元企業とのコラボレーションが好評で、今後の更なる活用が期待されている。

ゆうこう祭りは、これまで目立たず生息してきた固有の種である「ゆうこう」を広く知ってもらい、外海地区の農業活性化に繋げようと毎年開く。祭りでは「ゆうこう」と「ゆうこう」を使ったケーキやクッキー、ポン酢などの加工品を販売。更に幅広く加工できるようにと今年度新しく導入した搾汁機を実演し、搾りたての「ゆうこう」をホットジュースにして来場者に無料で配った。じゃんけん大会や子どもを対象に収穫体験も実施。楽しく「ゆうこう」と触れ合える場となり、来場者には「世界遺産となった教会を目的に外海地区にやって来たが、楽しそうだったので寄ってみた。初めて知った果実だがジュースも飲みやすく美味しかった」と好評だった。

同振興会の帯山安敏会長は「幼い頃から当たり前に食べてきたが、固有の種だと分かったのは最近のこと。この貴重な果実を、ビワに次ぐ長崎市の名産にしたい」と熱く語った。



道の駅横にある
ゆうこうの木



「ゆうこう」の収穫を体験する子ども
(12月15日、長崎市東出津町)



ほどよい甘さと酸味が人気の加工品



ゆうこうを手取る来場客



笑顔でじゃんけんをする
帯山会長

不祥事は二度と起こさない

コンプライアンスの日に全職員で決意

JA長崎せいひは12月14日に長崎県JA会館（長崎市出島町）で全職員を対象に「コンプライアンスの日」研修会を開いた。

同JAでは12月19日を「コンプライアンスの日」に制定し、毎年研修会を開いている。今年は(株)経済法令研究会の河野大直氏を講師に迎え、「風通しの良い職場環境づくり」の大切さ、そしてそのためには職員一人ひとりの日頃の行動が重要で、積極的にコンプライアンスに取り組む「習慣」が必要だと学んだ。

森口純一組合長は「信頼を作るのは難しく役職員が力を合わせないとできないが、信頼を壊すのは1人で一瞬でできてしまう。大事なものは人の心をまとめること。皆で力を合わせよう」と職員らに呼び掛けた。



河野氏の講演を聞く職員ら（12月14日、長崎市出島町）

JA長崎せいひ 第6期総代選挙の実施について

正組合員のみなさまへ

令和2年3月31日の総代任期満了に伴い、総代選挙規程第2条により総代選挙を下記日程にて実施いたします。

なお、同第18条2の規程により総代の候補者が、その選挙において選挙する総代の数を超えない時は投票を行いません。

日 程 令和2年3月9日(月)

総代候補者届出締切日：令和2年3月5日(木)

※その他詳細につきましては、各支店の掲示場に令和2年2月25日付で掲示いたします。

※なお、総代の選挙区・投票所および選挙する総代定数は以下のとおりです。

選挙区	選挙する総代の数	選挙区	選挙する総代の数
滑石	6	大瀬戸	7
式見	10	雪浦	6
茂木	41	大崎	8
戸石	18	東長崎	31
古賀	16	長崎中央	16
三和町	20	新大工	17
野母崎	14	大浦	12
三重	25	西浦上	16
外海	13	手熊	9
西彼	23	伊木力	19
大串	17	喜々津	16
西海	23	長与	21
面高	14	時津	21
七釜	13	長浦・村松・形上	41
多以良	7	小計	240
小計	260	合計	500

農業者年金



長生きをマイナスにしたいくない。
農業者のための年金が
あるなら入りたいと思う。

6つのメリット

- 農業者は広く加入できる
- 終身年金。
- 老後を最後までサポート
- 全額社会保険料控除で
大きな節税効果
- 保険料が自分で選べて、
いつでも見直せる
- 条件を満たせば、
月額最大1万円の国庫補助
- 少子高齢時代に強い積立方式・
確定拠出型の年金



農業者年金基金 検索 <https://www.nounen.go.jp/>

独立行政法人 農業者年金基金
TEL 03-3502-3199 (専門相談員)
TEL 03-3502-3942 (企画調整室)



詳しくは、最寄りの支店担当者までお問い合わせください。



果 樹 (総合)



2月の果樹園管理

◎温州みかん

今月は土壌改良剤の施用時期になります。土作り・根作り・葉作りの基本管理の徹底により、連年安定生産出来る園・樹作りに努めてください。

●土壌管理

樹勢が低下している園が散見されます。健全な土壌にするための管理が必要ですので土壌改良剤・完熟堆肥等の施用が出来ていない場合は速やかに施用してください。

10a当たり苦土セルカ2号を100kg、BMヨウリン40～60kg、完熟堆肥1t～2t

●剪定

品種系統及び前年の結果状態で剪定の時期、強弱は変わって来ます。その樹・園に合った剪定を行ってください。尚、枯れ枝の除去については、黒点病防除に効果がありますので同時に行ってください。

○表年の樹の剪定

表年の樹については、品種系統によって剪定の時期は若干異なりますが、結果母枝が多く確保出来ていますので早い時期から、果硬枝を利用した予備枝作りを組み合わせた整枝剪定を行い、新梢の発生を促しましょう。

○裏年の樹の剪定

裏年の樹については、枝の切り返し剪定を極力控え、軽めの間引き剪定を行いましょう。また、極端に着花不良が予想される樹は、発芽の状態確認後、新梢の整理も兼ねて4月以降、花が確認出来てから実施してください。

●環境整備

高品質果実生産の為、排水対策の実施(土壌の乾燥)・防風樹の整備(受光量の確保)を繁忙期ではない今のうちに行ってください。

◎中晩柑

収穫する前には腐敗防止剤の散布を必ず行ってください。

対象病虫害	使用農薬剤及び濃度	注意事項	
貯蔵病害 (腐敗防止)	ベンレート(水)	4,000倍	混用の順番は①アビオンE ②ロイヤルシリカ ③ベンレート(水) ④ベフラン(液)
	ベフラン(液)	2,000倍	
	ロイヤルシリカ	800倍	
	アビオンE	1,000倍	

◎露地びわ

●果実腐敗防止剤の散布について

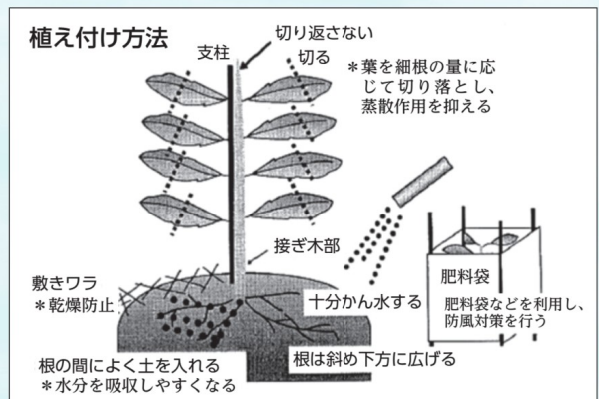
灰色かび病や果実腐敗(灰斑病)の防止のために、袋かけ前には、必ずベルコート水和剤1,000倍を散布し、腐敗防止の徹底に努めてください。

●袋かけ

びわの袋かけは果実の外観保護や病虫害防除、風や直射日光による障害果防止等の効果があります。袋かけの時期が早すぎると健全果と凍死果の判断がつきにくく、遅すぎると風ずれ等の障害果が多くなりますので厳冬期を過ぎた頃に、1果房当たり3～4果を残し、作業を行いましょう。

●苗木の植え付け

2月中下旬は苗木の植え付け時期となります。根を四方によく伸ばし、細根部分を土に良くなじませ、深植えにならないよう注意して植えましょう。



※詳しくは最寄りの支店の営農指導員へお問い合わせください。

野菜



冬どり玉ねぎ(セット栽培)について

1. 子球の育成について

1) 子球の準備(冬どり品種「シャルム」)

子球の育成は2月の気温の低い時期に開始されるので、保温の為にハウス内もしくはトンネル内で育成する。10aあたりに必要な苗を育成するには、0.5～0.7aの育成床と種が4dℓ(条間10cm、株間1～1.5cm)必要です。

育成床施肥例(1a当り)

肥料名	施肥量(kg)
完熟堆肥	200
苦土石灰	11
BM苦土重焼燐	11
粒状固形35	7

2) 播種後の管理

播種は2月下旬～3月上旬にかけて行い、播種後は十分かん水し本葉が0.5～1枚になったら、苗立枯病の予防を行う。

3) 子球の掘り取りから貯蔵の管理について

子球の掘り取りは5月下旬、球径が2cm以上になったものから行う。掘り取り後は直接日に当たらないよう日よけをしたハウス内で、6月下旬まで高温処理(30～35℃)を行い休眠打破を促す。処理後は定植まで日の当たらない風通しが良く、涼しい(20～25℃)場所でネットに入れて吊り球貯蔵を行い芽の動きを促す。

2. 本圃の準備と管理について

本圃の準備としては畝幅145cm、条間24cm、株間10cmの4条植えで行い、マルチは初期生育を促進するため地温が低下しやすい白黒マルチを利用する。

定植は早いと小玉になりやすく、遅いと青立ちになるので8月下旬の間に行う。また、定植後は十分にかん水し根の活着を促進させる。

施肥例(10a当り)

肥料名	施肥量(kg)
苦土石灰	100
野菜名人	100
追肥名人	20×2回

※地力が弱い場合は堆肥を10a当り3t施用する。

3. 病害虫防除について

子球育成時期には白色疫病、軟腐病、灰色腐敗病、定植後は軟腐病、灰色腐敗病、ネギアザミウマの防除を行う。

病害虫名	農薬名	倍率	収穫前日数	回数	備考
苗立枯病	オーソサイド水和剤	600	前日	5	
軟腐病	ナレート水和剤	800	14	3	べと病にも効果あり
	スターナ水和剤	1,000	7	5	
灰色腐敗病	ベルフート水和剤	1,000	前日	5	灰色かび病にも効果あり
べと病	リドミルゴールドMZ	1,000	7	3	白色疫病にも効果あり
	ランマンフロアブル	2,000	7	4	白色疫病にも効果あり
ネギアザミウマ	ディアナSC	2,500～5,000	前日	2	ハスモンヨトウにも効果あり

4. 収穫について

11月頃から葉が倒れ始めるので、十分肥大し葉が倒伏したのから収穫を行ってください。

※詳しくは最寄りの支店の営農指導員へお問い合わせください。

ほほえみ配達人



松本 ひなた

まっもと ひなた

滑石支店

担当 / 短期共済

年齢 / 19歳

好きな食べ物 / オムライス

嫌いな食べ物 / きのこと

好きなスポーツ

/ バスケッポール

性格 / マイペース

趣味 / 音楽を聴く

興味のある業務 / 購買事業

長崎商業高校を卒業後、高校で学んだことを活かせる職に就きたいと平成31年4月に入組しました。小学3年生の頃からずっとバスケットボール部に所属しており、小学生の時には副キャプテンも務めました。ポジションはガード、後にフォワードだそうです。現在も平日夜に、時々社会人チームでプレーしています。休日は友だちと遊んだり活動的に過ごしています。10月に貯金から短期共済の担当に変わったばかり。「早く業務を覚えて、組合員さんのお役に立てるようになりたい」と今後の抱負を話しました。

recipe レシピ

サバのトマト煮

●材料 (2人分)

サバ水煮缶…………… 1缶 (150g)
 レンコン…………… 2枚
 (厚さ1cmぐらいに輪切りにし下ゆでした物)
 カットトマト缶詰…………… 1/2缶
 ゆでたスナップエンドウ…………… 適宜
 オリーブ油…………… 大さじ1と1/2
 ニンニク…………… 1片
 ローリエ…………… 1枚
 白ワイン…………… 大さじ1
 塩、こしょう、しょうゆ…………… 適宜

●作り方

- ①フライパンにオリーブ油、つぶしたニンニク、カットトマトを入れ弱火にかける。
- ②ニンニクの香りが立ったらサバ水煮缶を汁ごと、レンコン、ローリエ、白ワインを入れ中火で煮詰めていく。
- ③塩、こしょう、しょうゆで味を調え、器に盛り付けたら切ったスナップエンドウを散らして出来上がり。



茨城県笠間市にある「キッチン 晴人(HALEJIN)」オーナーシェフ
 永井智一 (ながい・ともかず)

高校生たちがアグリ未来長崎で農業体験



イチゴの花芽取りに夢中♪

(株)アグリ未来長崎（西海市西彼町）で12月4日、静岡県熱海高校の修学旅行生7人が農作業を体験しました。

2年生65人が西海市を訪れ、民泊を通して地域の人たちと交流しながら、西海市の歴史や文化、自然を学びました。同社に来た7人は、山川重幸常務宅など民家に泊まった後、イチゴの収穫や花芽取り、パック詰め、スナップエンドウの収穫を体験しました。生徒らは自ら採ったイチゴを食べて「おいしい」と笑顔。その後は自然の中で手作りピザにも挑戦しました。



おいしいイチゴたくさん採れました！



ふっくり膨らんだスナップエンドウはどこかな？



お土産は自分たちでパック詰め！ばんばんに詰め込みました☆

理事会報告

令和元年度 第10回定例理事会 12月20日開催

■付議事項

第1号議案 第6期総代改選に関する件

※可決承認された。

■協議事項

1 担い手支援センターの設立について

■報告事項

- 1 平成30年度不祥事再発防止策取り組み状況報告（令和元年11月）
- 2 令和元年度9月末資産自己査定結果について
- 3 令和元年度11月末事業実績報告について

中部ガスセンターのスタッフを募集しています！

日勤のお仕事です！ 夜はゆっくり過ごせますよ
 ガス販売、ガス設備点検、ガス機器修理・販売、出張修理を行うお仕事です
 しっかり指導するのでご安心ください！



時 給：790円～（経験・業務により応相談）
 勤 務 地：JA 長崎せいひ中部ガスセンター
 西彼杵郡長与町吉無田郷 411-6
 就業時間：月～金 8：20～17：00 ※休憩1時間
 土（当番制）8：20～12：00 ※振替休日有

休 日：日・祝日 ※繁忙期は休日出勤有
 必要資格：普通免許（AT 限定不可）
 ※未経験者大歓迎
 ※経験者・有資格者優遇
 ※資格によっては手当有
 ※正社員（専門職）登用制度有
 待 遇：交通費一部支給
 ※車通勤 OK! 駐車場無料
 社会保険（法定）

お気軽にお電話ください！

お問い合わせ：JA 長崎せいひ
 長崎市興善町6-7
 (Tel) 095-825-5608
 (採用担当：木村まで)

三又ニンジン登場!!

ちよっぴり
セクシー!?

諫早市福田町の八江農芸の農場内にて、12月18日に三又になっているニンジンが採れました！
 3つに均等に分かれているのはお見事！ 大変珍しいニンジンですね♪
 丁寧に飾られている姿はどこか気品も感じます。



茂木支店にて、訪れる方たちにお披露目されました♪



俳句

荒ぶ野の冬蝶戻ることもなし 山名平司郎
 鉄塔の昏の点滅山眠る 上野 沙知
 鴉にも会話の弾む冬日和 高尾ひさの
 温泉の曇りし玻璃戸冬紅葉 本田 常子
 頸ほそき少年の見る冬の海 植村 京子
 投げるたび釣糸きらり冬日和 田川 育枝
 園丁の箒の先の散り紅葉 國生恵美子

短歌

宗教の 違いを越えて字幕追う 増田あや子
 ローマ教皇の一言一句を
 せんだんは 母校の庭に残れるや 笹田 千エ
 陰を求めて遊びしあの日々
 中学の 男子生徒が乱舞する 松崎由紀子
 大太鼓の音胸にとどろく

編 集 後 記

JA共済の書道コンクールは、全国で約137万点もの応募があるそうです。その中でたった8点しか選ばれない、最高賞の「農林水産大臣賞」。その栄誉ある賞に管内の中学3年生である森山美伶さんが選ばれました。バランス良く整えられた字の中には、人の手で書かれたからこそその表現があり、温かみも感じられます。当JAにも多くの応募があり、本誌で紹介している以外にも素晴らしい作品がたくさんありました。同じテーマを書いているのに、同じ字は1つもありません。字から書いた人がどんな人なのか想像するのも楽しみ方の1つでしょうか。私は習字は小中学生の頃に授業でただけです。（おぼろげな記憶ですが保育園児の頃も？）夏休みの宿題で家で習字をしていたと、書道をしていた祖父や祖母や父から横からやんやと口を出され、少しうんざりしたことも。しかし当時は分からなかった書道の楽しさが、大人になって子どもたちの字を見ていると分かったような気がします。

松尾麻耶

ひなびた 2

令和2年1月20日発行

発行 / 長崎西彼農業協同組合 総合企画部
 〒850-0032
 長崎市興善町6番7号
 TEL 095-825-5600
 FAX 095-825-5611
 ホームページアドレス
 www.ja-nagasakiiseihi.or.jp
 印刷 / (有)正文社印刷所